**報道資料から見た時系列的対応**

**＜２０１４．８．２の報道から＞**

Bihar Issues High Alert on Kosi River After Nepal Landslide-NDTV

（All India/Press Trust of India /Updated August 02,2014 14:20 IST）

（<http://www.ndtv.com/article/india/bihar-issues-high-alert-on-kosi-river-after-nepal-landslide-569684>）

インドのBihar州政府（Ministry of Water Resources）は、Bhote Kosiの天然ダムの決壊洪水の襲来に備え警報を発令した。

2008.8．18のKosi川の堤防が決壊して何百人もの死者を出し、広大な農地が被災した災害を繰り返えしてはならないという強い信念を持って対応策を検討している。

8月2日に州政府のWRD（The Water Resources Department）は、天然ダムに関する情報収集を行うと共に、国境にあるBarrageのSluice-gateを操作することによる洪水の対応能力の検討を行った。

また、担当者は、Bhote KosiがKosi川に合流するNepalのVarah Kshetra地点の監視活動を行っている。通常、洪水はこの地点からBarrageまで6時間で到達する。

州政府のDMD（Disaster Management Department）は、川沿いの住民に対して避難を要請した。対象は、Supaul, Saharsa, Madhepura, Purnia districtsである。

そして、緊急時に備え、政府のNDRF（National Disaster Response Force）から5チーム、州政府のSDRF（State Disaster Response Force）から3チームがこれらの地域に派遣されている。

Massive landslide hits river near Nepal capital

（BBC NEWS ASIA：2 August 2014 09:00）

（<http://www.bbc.com/news/world-asia-28619288>）

この被災地周辺は、ネパール政府により“flood crisis zone”に指定された。

Landslides block Sunkoshi River, locals being evacuated

（The Himalayan Times, 2014-08-02 9:28AM）

（<http://www.thehimalayantimes.com/fullNews.php?headline=Landslides+block+Sunkoshi+River%E2%80%9A+locals+being+evacuated&NewsID=422977>）

・ahrabiseの警察官によるとLandslideは早朝の2:30頃発生した。

・天然ダム上流の水位は急速に上昇しており、川沿いの住民には“High alert”が通報され、安全な場所に避難するよう指示された。

・Nepal Army, Armed Police Force, Nepal PoliceのSecurity personnelが現地に到着した。

・天然ダムの決壊の恐れがあるため、KathmanduからTechnical teamが到着した。

Ekantipur Report（2014/08/02）

（<http://www.ekantipur.com/2014/08/02/top-story/massive-landslide-blocks-sunkoshi-river-6-killed/393024.html>）

・Sindhupalchowk districtのMankha VDCで2日早朝地すべりが発生し、川沿いの住民を高い所に避難させている。

・Nepal Armyは天然ダムを爆破し、湛水を流下させることを計画している。

・Home Ministryはインドとの国境にあるSaptakoshi barrageの56基のSluice-gateが洪水により被災しないよう開かせるよう指示した。

・居住省の大臣によるとインドと中国から技術支援の申し出がきており、また、すでに約700名のSecurity personnelが現地の到着した。

・Prime Ministerは、居住省に対して上流側に湛水している水を安全に流下させ、住民の生命・財産の危険をなくすよう指示した。

・総理秘書官は、関係者に対して救出活動に万全を期すように指示していると報道した。

・The Central Disaster Relief Committeeは、政府に対して天然ダム下流を“Crisis-hit region”に指定するよう要請した。

Saturday Landslide Last Year’s Aftereffect: Experts

（myrepublica.com, KATHMANDU, Aug 2）

（<http://myrepublica.com/portal/index.php?action=news_details&news_id=80211>）

・今回の地滑りは、昨年(2013)の6月に同じ村で発生した地すべりが密接に関連していると専門家は言っている。昨年の地滑りではAraniko Highwayが一時的に通行止めになっただけで終わった。

・このDistrictでは地すべり災害が多発しており、1982年にはBalephi村で天然ダムが決壊し97名が死亡し、1996年にはLarcha村で同様の災害により54名が死亡している。

・今回の災害に関して、SNSにより多くの情報提供が行われ、その内容の一部は公共報道にも流された。

・Central Disaster Risk Reduction Committeeは、2日8:30am緊急会合を開き、天然ダムの爆薬を使用することを決定した。この決定を受け、district-levelのDisaster Committeeは川沿いの2kmの範囲に緊急体制を通報した。

・居住省大臣は、中国とインド政府に対し、救出活動への支援を依頼した。

・2:02と2:50にNepal Armyによる爆破が実行された。

（3日以降の分析は、明日以降）